

平成3年
2月10日

第63号

発行 守谷町議会
編集 守谷町議会事務局
TEL (0297) 45-1111 (内532)
茨城県北相馬郡守谷町
大字大柏950-1

もりやまち

議会だより

もくじ

- ①ページ 議決内容
- ②ページ 一般質問
- ③ページ 決算のあらまし
- ④ページ



新たな一歩を（成人式より）

元年度決算を認定

第4回定例会

平成二年第四回定例会が、去る二月二日から二日までの二〇日間の会期で開かれました。
今回の定例会には、元年度決算をはじめとする町長提出議案一九件と議員提出議案一件が提出され、いずれも原案のとおり可決されました。

議決内容

●元年度各会計決算の認定
—関係記事は四ページに掲載してあります。—

報告

●平成元年度継続費精算報告
六三年度、元年度の継続事業で行われた町営住宅建設工事一戸分の精算内容が報告された。事業費は一億二〇〇三万七〇〇〇円。

条例制定

●地域づくり推進基金条例
守谷町の特色を生かし、創意と工夫を凝らしながら自主的・主体的な地域づくりを永続的に推進するため設置された。
●公共下水道事業債償還基金条例
県の補助制度を活用し、公共下水道事業債の元利償還に必要な財源の確保と財政の健全運営をはかるために設置された。

条例の一部改正

●町立学校設置条例
本年四月に南守谷地区に開校する「けやき台中学校」の新設。
●町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例
人事院勧告に基づく所要の改正と旧庁舎跡地利用検討委員会委員の報酬を新設した。
●教育長の給与、勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例
人事院勧告に基づく所要の改正。
●町職員の給与に関する条例
人事院勧告に基づく所要の改正。

●補正予算

○一般会計補正予算（第六号）
今年度公立学校施設整備事業不採択による御所ヶ丘小、郷州小、愛宕中、御所ヶ丘中の校舎買収費の減額。旧庁舎空調設備移設工事費、道路改良工事に伴う用地買収費及び補償費、高野小、郷州小プレハブ教室使用料等の増額。その他給与改定に伴う人件費の補正が主なもの。

補正予算額一億七〇五四万四〇〇〇円減
補正後の予算額九八億二九八八万六〇〇〇円
○下水道事業会計補正予算（第四号）
町単独管渠事業に対する県補助金の下水道事業債償還基金への積立と給与改定に伴う人件費の増額。
補正予算額二六八四万二〇〇〇円
補正後の予算額一四億一五二四四〇〇〇円

○国民健康保険会計補正予算（第二号）
助産費及び葬祭費の保険給付費増額と人事異動及び給与改定に伴う人件費の補正。
補正予算額九九万六〇〇〇円
補正後の予算額一二億六四九一萬円

○老人保健会計補正予算（第二号）
給与改定による人件費の補正で、予備費から充当。
○水道事業会計補正予算（第二号）
人事異動及び給与改定に伴う人件費二二万六〇〇〇円の増額。
○工業団地土地地区画整理事業会計補正予算（第一号）
用地会計からの予納金一五〇〇万円の減額と人事異動及び給与改定に伴う人件費四三万七三〇〇〇円の減額。

●工事請負契約

○けやき台中学校グラウンド等整備工事
契約金額三六六万八八〇〇円
工期平成三年三月二〇日

○けやき台中学校外構等整備工事
契約金額七八七万九五〇〇円
工期平成三年三月二〇日

●議員提出議案

○北方領土の早期返還に関する要望決議
北方領土（歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島）は、我が国固有の領土であり、これが返還は長年にわたる国民の悲願である。よって、政府・国会において、日ソ両国間の真に安定的な平和友好関係を確立するためにも、北方領土早期返還の懸案解決を図られるよう強く要望する。

臨時会

平成二年第七回臨時会が昨年十一月二日に開催され、去る二月二日には、平成三年第一回臨時会が開催されました。議決内容は次のとおりです。

第七回臨時会

●条例の一部改正
○町職員定数条例
都市化による行政需要の増加と多様化に対応するため、職員の定数を変更した。
○町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例
常磐新線協議会委員報酬

の設定と字句の整理を行った。

●補正予算

○一般会計補正予算（第五号）
庁舎建設に伴う財政調整基金のとりぐずしと庁舎完成に伴う建設基金のとりぐずし、さらに機構改革に伴う人件費の組替えなど。
補正予算額三〇六一万三〇〇〇円増
○下水道事業会計補正予算（第三号）
人事異動に伴う人件費の増額で予備費を充当した。

第一回臨時会

●補正予算
○一般会計補正予算（第七号）
主な内容は、工業団地固定資産税相当額納付金の増額、常磐新線対策事業債の追加及び地域総合整備事業債の減額、防犯灯修繕料の増額など。
補正予算額七〇万八〇〇〇円
補正後の予算額九八億三〇五九四〇〇〇円

請願・陳情

皆さんから出された請願・陳情の審査結果をお知らせします。
◆不採択
◇百里基地における日米共同訓練計画の撤回を求める要請（水戸市梅香二一―三九 日本社会党茨城県本部執行委員長代行 益子太一氏ほか三名）
◆継続審査
◇常磐高速道路に架かる向山橋から役場前に通じる生活道路の廃止反対の陳情（守谷町大字立沢一〇―一 染谷瀬兵衛氏ほか八一名）

一般質問

(要旨)

広域体育館の早期建設を

浅野 進議員

浅野議員 常総運動公園への体育館建設は、環境センターの関連事業として当初から約束されているものであるが、未だに他市町村の協力が得られず実現していない。そこで体育館建設等に賛同しない市町村に対しては、環境センターへのごみの搬入を拒否するというような強い態度で望んでいただきたい。

道路行政

浅野議員 今後、常総環境センターへのごみの搬入路ともなる都市計画道路北園・野木崎線が完成すると、工業団地の操業と相まって、交通量が益々増えてくると思われる。特に、当道路と国道二九四号との交差点は、現在でも渋滞が激しいが、今後の交通量の増大に対する対応を聞きたい。

ごみ問題

推名議員 緑のまちづくり協定は一〇年で契約が切れるとのことであるが、北守谷地区も入居開始後一〇年を迎えようとしているので、是非再契約をされて、引き続き緑のある立派なまちづくりをしていただくよう、町としての指導、努力をお願いしたい。

区をつくり、徐々に全町に拡大したい」とのことだったが、その後の経過を聞きたい。

保健環境課長 ごみの減量化を図るために、平成三年度において、生ごみのコンポスト容器的購入補助、ごみ焼却炉の購入補助、あるいは子供会等で実施している資源ごみ回収に対する補助などを予算化したいと考えている。なお、資源ごみ回収のモデル地区については、受け入れに積極的な自治会等もある中で、それらを対象に内部で調整しながら進めていきたい。

常磐新線に地下方式を

豊島 清議員

豊島議員 常磐新線計画もいよいよ具体化しつつあるが、騒音による沿線住民の迷惑、その他諸々の問題を考えた場合、地下方式が最善の方法であると思う。巨額の財源を要しても、長期的展望に立つて、是非地下方式の検討をお願いしたい。助役 現在の構想としては、高架式を考えているようである。今後、学識経験者、地権者代表、町議会代表等からなる「常磐新線協議会」を設置し、新線導入により

豊島議員 常磐新線計画もいよいよ具体化しつつあるが、騒音による沿線住民の迷惑、その他諸々の問題を考えた場合、地下方式が最善の方法であると思う。巨額の財源を要しても、長期的展望に立つて、是非地下方式の検討をお願いしたい。助役 現在の構想としては、高架式を考えているようである。今後、学識経験者、地権者代表、町議会代表等からなる「常磐新線協議会」を設置し、新線導入により

道路整備

豊島議員 常磐新線計画もいよいよ具体化しつつあるが、騒音による沿線住民の迷惑、その他諸々の問題を考えた場合、地下方式が最善の方法であると思う。巨額の財源を要しても、長期的展望に立つて、是非地下方式の検討をお願いしたい。助役 現在の構想としては、高架式を考えているようである。今後、学識経験者、地権者代表、町議会代表等からなる「常磐新線協議会」を設置し、新線導入により

豊島議員 常磐新線計画もいよいよ具体化しつつあるが、騒音による沿線住民の迷惑、その他諸々の問題を考えた場合、地下方式が最善の方法であると思う。巨額の財源を要しても、長期的展望に立つて、是非地下方式の検討をお願いしたい。助役 現在の構想としては、高架式を考えているようである。今後、学識経験者、地権者代表、町議会代表等からなる「常磐新線協議会」を設置し、新線導入により

環境問題について問う

推名 七生議員

推名議員 当町は開発に伴い森林が少なくなり、保水力も大きく減少してしまっただけでなく、水は汲むばかりでなく、少しでも地下に戻してやるという施策が必要であり、今後、道路等を整備するにあたっては、地下浸透方式の歩道や、側溝への沈殿槽の設置をお願いしたい。

街路樹について

推名議員 先般、御所ヶ丘地区において、街路樹の枝が無断で切り払われてしまった。街の中には木でもあり、今後は、住民とともに考えながら適正な管理をお願いしたい。

推名議員 先般、御所ヶ丘地区において、街路樹の枝が無断で切り払われてしまった。街の中には木でもあり、今後は、住民とともに考えながら適正な管理をお願いしたい。

推名議員 先般、御所ヶ丘地区において、街路樹の枝が無断で切り払われてしまった。街の中には木でもあり、今後は、住民とともに考えながら適正な管理をお願いしたい。



土砂の除去と道路整備を

小川議員 現在守谷町には、ひとり暮らしや寝たきりの老人は何人くらいいるのか。また、このような方々に対して、町ではどのような施策を講じてきたのか聞きたい。

社会福祉課長 六〇歳以上の寝たきりの方は四五名、ひとり暮らしの方は七〇名ほどいる。現在町では、ミニデイサービス事業として、峰林荘に委託し、寝たきり老人の入浴サービス等を実施している。

小川議員 ひとり暮らし、寝たきり、あるいは虚弱老

側周辺の山林は非常に荒れて、道路の整備も遅れている。未来のまちづくりには大きな役割を果たせる地域であるのに非常に残念であるが、どう考えているか。

町長 役場周辺については、自然環境を残しながら整備するような形で、現在検討中である。

登校拒否について問う

栗橋 義三議員

栗橋議員 最近、登校拒否が全国的に増えているようだが、当町の状況を聞きたい。

教育長 一月現在で、小学生が二人、中学生が一人いる。

栗橋議員 文部省の諮問機関が行った登校拒否に関する調査によると、その原因は、学校不信、いじめ、その他学校での問題が多くを占めている。登校拒否を無くすには、児童生徒の理解の上に立った指導が必要であり、一斉授業だけでなく

栗橋議員 最近、登校拒否が全国的に増えているようだが、当町の状況を聞きたい。

教育長 一月現在で、小学生が二人、中学生が一人いる。

栗橋議員 文部省の諮問機関が行った登校拒否に関する調査によると、その原因は、学校不信、いじめ、その他学校での問題が多くを占めている。登校拒否を無くすには、児童生徒の理解の上に立った指導が必要であり、一斉授業だけでなく

デイサービス事業の実施を

小川 一成議員

小川議員 現在守谷町には、ひとり暮らしや寝たきりの老人は何人くらいいるのか。また、このような方々に対して、町ではどのような施策を講じてきたのか聞きたい。

社会福祉課長 六〇歳以上の寝たきりの方は四五名、ひとり暮らしの方は七〇名ほどいる。現在町では、ミニデイサービス事業として、峰林荘に委託し、寝たきり老人の入浴サービス等を実施している。

小川議員 ひとり暮らし、寝たきり、あるいは虚弱老

小川議員 現在守谷町には、ひとり暮らしや寝たきりの老人は何人くらいいるのか。また、このような方々に対して、町ではどのような施策を講じてきたのか聞きたい。

社会福祉課長 六〇歳以上の寝たきりの方は四五名、ひとり暮らしの方は七〇名ほどいる。現在町では、ミニデイサービス事業として、峰林荘に委託し、寝たきり老人の入浴サービス等を実施している。

小川議員 ひとり暮らし、寝たきり、あるいは虚弱老

図書館建設

小川議員

小川議員 図書館建設について町長は、用地が決まれば平成三年度中にも取りかかりたいとのことであり、早急に建設に向けての検討委員会を設置すべきではないか。

教育長 用地が決定し、設計に入る段階で委員会を設置したいと考えている。

消防出張所

小川議員

小川議員 南守谷地区、旧市街地方面は、広域消防署のある北守谷からは遠く離れており、昨年は、火災の際に初期消化に手間取り、全焼してしまったケースが二件あった。そこで、みずき野地区には、消防出張所の予定地が確保されているので、その早期建設をお願いしたい。

企画調整課長 広域消防組合において、平成三年度に用地を取得し、さらに建物を建設する方向で計画が進められている。

家賃補助制度の創設を

西巻 健治議員

西巻議員 昨今の地価の高騰は、アパート等の家賃にも影響を及ぼし、高齢者、母子家庭、障害者、低所得者など、社会的弱者と云われる方々の居住条件は、益々厳しいものになっている。現在、国では、低所得者に対する家賃補助制度やアパートを自治体で借り上げ、低家賃で貸すといった制度を検討しており、当町においてもこれらの家賃補助制度を検討していただきたい。

町長 当町の現状では少し難しいと思うので、今後の研究課題としたい。

埋め立て工事

西巻議員

西巻議員 原地内において、これまで周辺の遊水池の役割を果たしていたたんぼが埋め立てられたことにより、下流域で二回ほど雨水による冠水事故が発生した。このような埋め立てについては、障害発生の可能性を十分調査検討した上で許可すべきではないか。

建設課長 今後は予測される障害等を徹底的に研究した上で許可したいと考えている。

看護学校の誘致

西巻議員

西巻議員 当町においても核家族化が進んでおり、一五〜二〇年先には必ず介護社会が訪れると思われるが、この介護に重要な役割を果たす看護婦の不足が大きな問題となっている。そこで

よりよい図書館づくりを

中田孝太郎議員

ナイター設備

中田議員 図書館は人間の知識袋であり、町長の言う「まちづくりは人づくり」という観点に立った場合、非常に大切な施設である。この図書館建設計画の進捗状況を聞きたい。

また建設計画を進めるにあたっては、専門的知識を持った方に参加していただき、よりすばらしい図書館づくりをお願いしたい。

町長 図書館建設については、町の緊急課題として取り組んでおり、できれば来年度は調査費、用地取得費等の予算化をしたいと考えている。

また、計画がもう少し具体化した時点で、県あるいは筑波大学等の専門家に相談のついでに、立派な図書館をつくりたいと考えている。

都市計画税の見直しを

松本 明子議員

アサヒビールへの給水

松本議員 九月議会で都市計画税の税率引き下げを要望したところ、検討することであったが、その後経過を聞きたい。

税務課長 茨城県内では二八市町村が都市計画税を課税しており、そのうち制限税率（〇・三パーセント）を採用している市町村は、当町を含め三市町村である。

助役 当町は、将来のまちづくりにあたって、都市計画関係の仕事が多く、さらに常磐新線計画が具体化しつつあるという状況から、税率の引き下げについては考えられない。

トン、県南水道企業団から融通していただき供給することになった。基本料金は、同企業団のこれまでの資本投下を踏まえ、二・一八三パーセントが加算され五・六五七九四〇〇円となっている。この基本料金は、アサヒビール側から町を通じて、同企業団に支払われる。この他、町にはトン当たり二八〇円の使用料が支払われる。

松本議員 昨年の水道会計公金流用問題で、関係職員は減給等の処分が行われたが、職員ばかりでなく町長も監督者としての処分を受けるべきではないか。

町長 職員の不始末が生じたことは、私の監督不行届きであり、誠に申し訳なく、改めてお詫言申し上げたい。

請負契約

松本議員 当町の指名業者の選定に当たっては、業者を資本金や実績等から五つのランクに格付けし、設計金額に応じて、当該ランクの中から選定しているが、この業者のランクを公表していただけないか。

財政部長 業者のプライバシーにもかかわる問題であり、公表は差し控えたい。

ダイオキシン発生の防止策を

佐藤 弘子議員

佐藤議員 ごみ焼却によるダイオキシンという有毒物質の発生が問題になっているが、今後、広域組合の会議の中でも、問題解決のために積極的に協議していただきたい。

残土処理問題

佐藤議員 現在、町内には、残土が人家近くに高く盛り土されたり、低地に埋め立てられるなど、周辺住民が土砂崩れや地下水汚染の心配をしているところがある。今後、残土による災害発生を防止するため、残土の埋

め立て等を規制する条例を早急に制定していただきたい。

保健環境課長 過日、公害対策審議会において、「土砂等による土地の埋立、盛土及び土の積の規制に関する条例」の検討をしていた。できれば三月の議会に条例案を提案し、四月から適用したいと考えている。

道路行政 当町では大きな道路の整備は進んでいるが、下ケ戸地内や高砂町地内をはじめ、砂利道が多く残っている。これらの生活道路の整備を優先的に進めていただきたい。

都市整備部長 下ケ戸地内や高砂町地内の道路は私道であり、私権が絡んでくるので難しい問題がある。今後、地域の皆さんはもとより、議員の皆さんの知恵をお借りしながら、問題の解決に取り組みしていきたい。

学校給食

佐藤議員 輸入レモンから発がん物質の農薬が検出され、大きな社会問題となっているが、学校給食に輸入レモンは使われているのか。

給食センター所長 新聞で報道されて以来使用していない。今後安全食品の使用については十分留意していきたい。

佐藤議員 地場産品を活かすという意味からも、学校給食に当産産のコメを使用したい。

給食センター所長 現在、ヒカリブレンドのコメを購入している。これには五五パーセントの国の補助がある。

佐藤議員 地場産品を活かすという意味からも、学校給食に当産産のコメを使用したい。

佐藤議員 地場産品を活かすという意味からも、学校給食に当産産のコメを使用したい。

給食センター所長 現在、ヒカリブレンドのコメを購入している。これには五五パーセントの国の補助がある。

佐藤議員 地場産品を活かすという意味からも、学校給食に当産産のコメを使用したい。

給食センター所長 現在、ヒカリブレンドのコメを購入している。これには五五パーセントの国の補助がある。

佐藤議員 地場産品を活かすという意味からも、学校給食に当産産のコメを使用したい。

工業団地への地元採用を

大久保 進議員

大久保議員 当町では、工業団地の開発により、職住一体のまちづくりがすすめられているが、立地企業への地元住民の採用について、町はもう少し積極的に働きかけをすべきではないか。

都市計画課長 工業団地には、現在五社の立地が決定しており、そのうち二社の公募が行われた。その状況をみると、町内からの応募者は全体の約二割と非常に少ないが、そのほぼ全員が採用されているとのことである。今後残りの企業も合

わせると、全体で二〇〇名程度採用されると思う。

大久保議員 先日、工業団地立地企業の空き瓶置場に面した道路に、大型トレーラーが三台ほどとまっていた。非常に交通の妨げになっていた。今後このような企業公害が発生しないよう、立地企業に対する監督指導をお願いしたい。

バスの運行について

大久保（進）議員 北守谷地区の循環バスは、現在、薬師台方面には運行されてい



民家近くに高く盛られた残土の山

ない。今後、薬師台方面への運行と、さらには新庁舎、南団地を通り、北柏駅まで行くようなバスのルートを開業鉄道に働きかけていただきたい。

企画調整課長 薬師台及び新庁舎のルートについては、

常磐新線と駅周辺整備について

中村 力議員

中村議員 常磐新線に

まず、第三セクターの設立はいつ頃になる予定か。新線対策課長 設立準備会に

中村議員 予定どおり三月に第三セクターが設立され

新線対策課長 出資割合に

中村議員 守谷駅周辺整備事業の計画区域の面積、地

新線対策課長 予定区域と

中村議員 守谷駅周辺整備計画について、これまで諸々

中村議員 守谷駅周辺整備計画について、これまで諸々

人口の定着度等を調査検討しながら開業鉄道と協議していただきたい。また、北柏までの輸送体系について、開業鉄道では鉄道を第一に考えているので、しばらくの間バスの運行は考えられないとの回答を得ている。

ランがまとめられていると思うがどうか。

新線対策課長 整備手法としては、町施行による土地

中村議員 守谷駅周辺整備と守谷東特定土地画整理

中村議員 「暴走族追放都市宣言採択に関する陳情」

町長 守谷東の関係者の皆さんには申し訳なく、町と

中村議員 採択された諸願・陳情について、次の点を伺

「北園地内流入雨水の排水に関する諸願」に対して、平成三年度において用地買

収が完了次第整備することだが、新年度の用地費の予算化は可能か。

建設課長 予算要望として提出している。

中村議員 「幼児教育の補助等に関する要望」に関し

町長 財政的、人口的問題もあると思うが、近隣市

中村議員 「障害児(者)の

民生経済部長 松前七丁目と鬼怒川には

中村議員 「暴走族追放都市宣言採択に関する陳情」

町長 早急に実行に移したいと考えている。

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

決算のあらまし

平成元年度の各会計の決算が認定されました。

決算の審議は、町の仕事

中村議員 「北守谷地区の八階建て高層マンションの

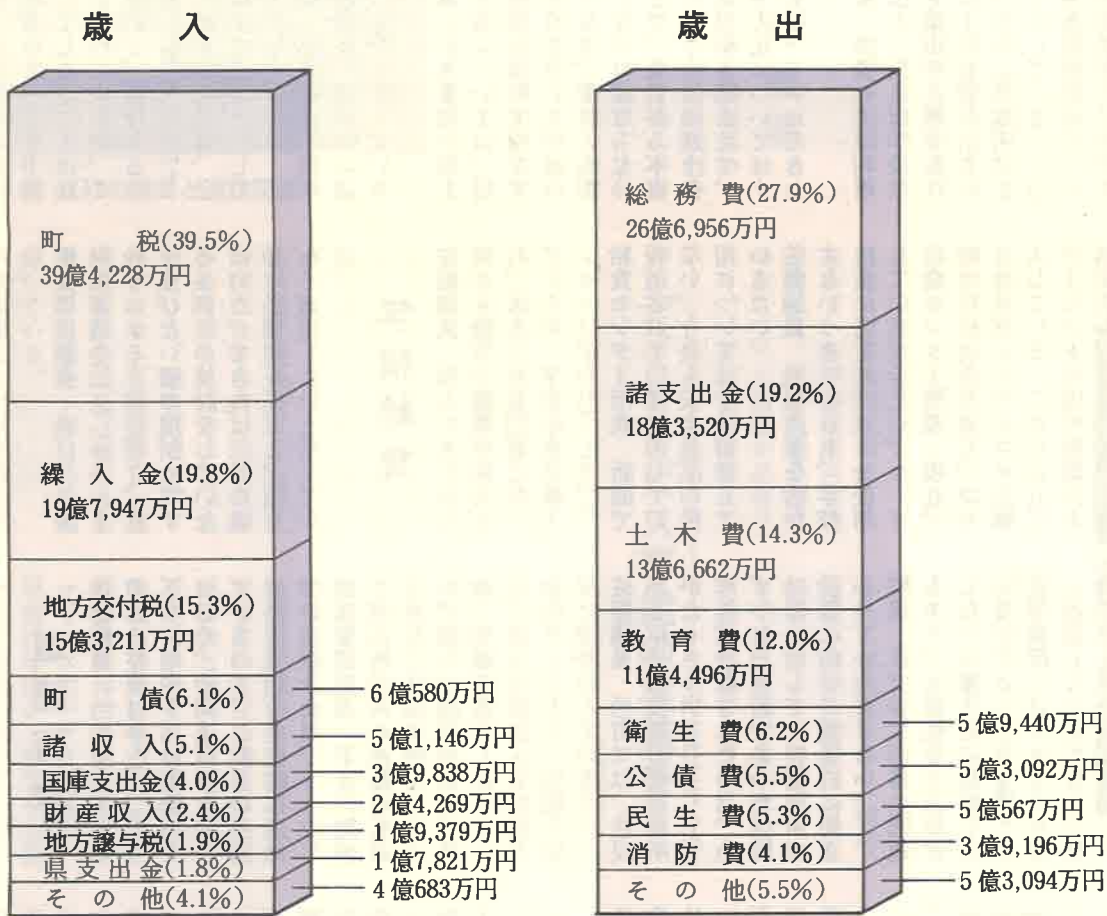
産業経済、建設の四つの常任委員会に各部門別に付託し、また、下水道会計を建設委員会に、国民健康保険会計と老人保健会計を教育厚生委員会にそれぞれ付託しました。

会計とも賛成多数で認定されました。

一般会計の決算額は、前年度より約五〇パーセントも伸びましたが、これは庁舎建設費用、並びに生涯学習センター用地をはじめとする各種公共施設用地の購入が主な原因となっています。

また、下水道会計は、歳入では一八・一パーセントと大幅に伸びていますが、これは工業団地の開発に伴う、下水道施設負担金一四億円が主な原因となっています。

一般会計決算の内訳



平成元年度各会計決算

	歳入決算額 (円)	伸び率 (%)	歳出決算額 (円)	伸び率 (%)	差額 (円)
一般会計	99億9,106万7,503	48.2	95億7,026万1,681	52.1	4億2,080万5,822
下水道会計	23億4,826万4,368	188.1	22億9,887万4,462	196.9	4,938万9,906
国民健康保険会計	10億8,078万8,762	11.2	9億9,506万2,299	8.3	8,572万6,463
老人保健会計	9億8,799万4,066	14.7	9億6,114万2,415	19.3	2,685万1,651
合計	144億 811万4,699	53.4	138億2,534万 857	57.3	5億8,277万3,842